

とらいアングル通信

～ 学校・家庭・地域をつなぐ ～



No. 2
R6. 8. 1

～ 第二小 神流小 家庭科(裁縫)ボランティアの様子 ～



6月19・20・21日に第二小で、6月25・26日に神流小で5年生の家庭科ボランティアがありました。練習布に波縫い、本返し縫い、半返し縫いをしていきますが、玉結びと玉止めがまだ、ままならない児童もいてボランティアさんに丁寧に教えていただきました。できたときの児童の笑顔が印象的でした!!

後日談ですが、担任の先生にその後の家庭科の授業はどうかと聞いたところ、ちょうどいい時にボランティアさんに入ってもらったので、その後もスムーズに進められたとのこと。ボランティアさんからも、「参加して楽しかった。」「苦戦しながらもあきらめずに針と糸に向き合う児童がいたりとはほえましかったです。」と感想をいただいています。児童・先生・ボランティアさんと関わった皆が、win winになるボランティア活動でした。

～ 北中学校 夏の勉強会ボランティアの様子 ～



午前中の涼しい時間帯で3年生を対象に勉強会を開催しました。卒業生がボランティアに参加してくれ、分からない問題を教えてくれていました。三者面談の時期でもあったので、先生方もボランティアさんに生徒を見守っていただき、助かっております。

お知らせ!



学校支援ボランティアさんの
募集もしているよ!

学校支援ボランティアをしてみたいけど不安のある方、興味がある方、ぜひご連絡ください。活動内容によりですが見学をすることもできます。お申込みやご相談は藤岡第二小学校(22-0854)まで。

裏面もあるよ!



❁ とらいアングル総会のお話 ❁



6月25日に「とらいアングル総会」が開催されました。この通信では寄せていただいた、感想をご紹介します。
様子については『ぽ☆ら☆り☆す通信』をご覧ください。

- ・ボランティア登録を試してみたものの、どんな感じで活動するのか、他の方々はどなたなのか不安がありました。総会に出席して様子も分かり良かったです。
- ・教職員の方々とざっくばらんな話ができとても楽しかったです。ボランティア活動を楽しみながら『笑顔』を忘れずに、活動を続けていきたいと思えます。
- ・ボランティアさんや保護者の方の参加人数が、以前よりも少なく残念でした。もっと増えたら嬉しいです。
- ・実際にボランティアに参加されている方や、ボランティアを活用している学校側の意見を聞く貴重な機会でした。関わっている方がみなさん笑顔なのが印象的でした。
- ・ボランティアの方の話聞いて「何かしら子供たちと一緒に活動することを楽しみにしている」と感じました。コロナで途絶えていた活動を復活していくために、考えなければいけないのかなと思いました。
- ・保護者やボランティアのみなさんの「協力したい」という思いを聞くことができ良かったです。さらに充実した活動となっていくように学校側も積極的な活用の方を考えていきたいです。
- ・普段はボランティアの方とお話しできる時間がとれないので、今日の機会に日頃の活動について意見交換ができ良かったです。ボランティアの方が、子供たちのことを温かく見守ってくださっていてありがたいなと思いました。

☆コミュニティ・ハウスより☆

北連携の3校(北中学校、藤岡第二小学校、神流小学校)では、子供たちと一緒に見守り育んでいただきたく、地域・保護者の皆さんに学校支援ボランティア活動をお願いしております。この通信では、ボランティア活動を知っていただくため、内容や参加者の感想をお届けしております。興味がありましたらぜひお問い合わせください。

問い合わせ：コミュニティ・ハウス（藤岡第二小学校内）

担当：西村（教務主任） 大谷 福田（地域学校協働活動推進員）

TEL：22-0854 FAX：22-0763